

笑楽幸

土佐清水市立清水小学校
校長室便り 令和3年5月20日

残念!!総練習できず

本当に早かった梅雨入り。やっぱり天気には敵いませんでした。

水曜日は総練習の予定でしたが、予報通り7時過ぎ頃からお昼過ぎまで雨模様。あと1時間早く雨が上がっていたら昼からは外で練習もできたのですが、残念、少し天気が回復するのに時間がかかりすぎてしまいました。

朝、安心メールでお知らせをしたのでもしかしたらと思った方もいたかも知れません。数人の方から「総練習は??…」と連絡をいただきましたが、体育館での練習のみとなりました。

総練習がなかったことが、保護者のみなさんにとっては、逆にどんな踊りや種目があるか楽しみになるような気もします。

楽しみにしていただけに思えます。それでもどんなのか聞きたいのであれば、子ども達との会話で中身を膨らませていただければと思います。

梅雨最中ではありますが、土日にかけて晴れの予報になっています。もし予定通りできたらそれが一番ではないでしょうか。

学校にはたくさんの先生がいますが、先生方の得意分野を生かして、子ども達の係のように役割分担をしています。体育行事で中心的な動いてくれる方を【体育主任】と言います。教科の授業を研究していく先生を【研究主任】。その他にもたくさん役割分担をしています。

話は戻りますが、体育主任は、運動会を始め、学校内外の体育的行事を進めます。体育行事は外ですることが多いために、天気を一番気にします。

時期的にはどうしようもないことですが、雨が降ると「雨〇〇」と言われます。私が若い頃にもよく雨が降ったりしましたが、やっぱりその時も「雨男…」と言われた記憶があります。

さて、今年の体育主任は「ぼくは、雨男です。」と言っていました。頑張っている姿を見て太陽が味方してくれるようです。(希望的観測で、晴れと言いきっていますが…祈るばかりです。)

256名の児童と職員も毎日暑い中、汗だくで練習に励んでいます。その頑張りにとも太陽は味方してくれるようです。

『鍛え、磨く』の合い言葉のもと、児童、先生が協力して素晴らしい運動会を創ってくれることと思います。

昨年のように、感染症予防対策をとりながらの運動会のためにご不便をおかけしますが、ぜひ子ども達の元気な姿を見て、応援をよろしく願います。



次は水泳・・・

前段では、運動会の話を書きましたが、運動会が終われば、次は水泳です。

先日、プール掃除が終わりました。昨年は、コロナ感染で臨時休校になったこともあり、授業時間の確保のため、子ども達抜きでプール掃除をしました。朝から高圧洗浄機をフル稼働させ1日ばかりで掃除をしました。(保護者にも助けていただきましたが…)

今年は、6年生も午後参加してプール掃除が行われました。昨年も時間がかかったので…と思っていたら、働き者の6年生の力であれよあれよという間にプールがきれいになっていきます。

予定にしていなかった場所まで、掃除が進みきれいなプールとなりました。

前回の校長室だよりでは、みなさんの力で新しい清水小学校を創ってほしい…とお願いをしましたが、みなさんにはそれだけの力があるとあらためて感じた出来事でした。

清水小学校の子ども達は、数の力だけでなく、しっかりと最後までやり抜く力があります。

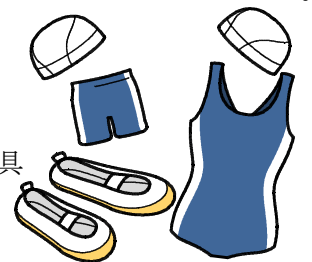
これからも6年生を中心にしっかりと生活していきましょう。

プールはきれいな水で満水となりました。6月1日がプール開きです。同じ体育であっても水泳にはどうしても必要な道具があります。水着、水泳帽は必ず必要です。今のうちからしっかりと準備をしておきましょう。

そして必ず持ち物にはしっかりと名前を書いて、誰のものか分かるようにしておいてください。

職員室の前には、冬物の上着など昨年度の忘れ物もたくさんあります。

落とされる物を見つけてくれることを望んでいます。水泳道具だけではありませんが、自分のものだと気がつかない人がたくさんいますから、名前を書くことをお願いします。



どこにいるのかな？

春から夏にかけてよく見るツバメ。外敵から守れるような場所に、よく巣を作っており、私が小さい頃には家の中にツバメの巣があったことを思い出します。

両親は巣を壊すことなく、ツバメのふんで汚れないように下に新聞紙を敷き、箱を置いていました。前任の学校でも軒先にツバメが飛んできては巣を作っていました。

清水小学校は新校舎でツバメも気を遣っているか巣作りをしている場面を見かけませんが、それより、飛んでいる姿を最近見かけません。

もしかしたら自分にゆとりがなく自然を見る余裕がなくなっているからかも知れませんが、雨が降るとよく見ていたツバメを見ないのは少しさみしい気がします。

ちなみに渡り鳥のツバメは子育てがすむと、日本を離れ南の方角に帰って行きますが、その飛行距離はおよそ2,000 kmから5,000 kmくらいだそうです。

さて今年来たツバメたちはしっかりと巣作り、子育てをしている最中でしょうか。